

## 平成19年度第1回幹事会報告

平成19年4月19日(木)  
於：大阪労災病院

### [出席者]

幹事(井上智奈美、春日井泉江、佐藤道子、中村雅子、増田 徹、松井美抄枝、若杉亜矢)  
事務局長(林 伴子)

### [各部からの報告事項]

#### ■事務局(総務・会計)

##### (1) 会員異動

入会：神戸赤十字病院、市立吹田市民病院、  
大阪府済生会千里病院

退会：高山赤十字病院

(2) 第92回近畿地区医学図書館協議会例会  
(2007/05/22 滋賀医科大学) 林氏出席予定。

(3) 第78回日本医学図書館協会総会分科会  
(2007/06/01 大宮ソニックシティ) 春日井氏  
出席予定。

#### ■研修部

第113回研修会(事例・研究報告会)を開催  
(2007/03/23 コープ・イン・京都)。出席者数  
は38名(会員32、会員外6)。会員外6のうち  
2機関が今年度新入会。

#### ■会誌編集部

平成18年度第5回編集会議(2007/01/27 藍  
野大学中央図書館)を開催。

会誌発行状況は、26巻3号を2007年1月25日  
に発行、26巻4号は2007年5月上旬に発行予定、  
27巻1号は現在初校、2007年6～7月に発行予  
定。

協議会出版物の委託販売は、現在までに  
「What's EBM?」18冊、「わかる医学用語」1  
冊を販売。

次の編集会議は、2007年5月12日に藍野大  
学にて開催予定。

#### ■目録サポートチーム

##### (1) 作業報告

- 2006年8月～2007年3月の利用ログの集計
- 「近畿病院図書室協議会所蔵雑誌目録 Web 版」  
(ウェブのスペルをWのみ大文字)で統一
- 退会会員・新入会員のデータを削除・修正。
- 新入会3機関のID/PWを設定。
- データ入力についての文書を会員宛に発送。

##### (2) 現在作業中の業務

- ホームページの目録ページのリニューアル
- 操作マニュアルの画面を改修後のものへ変更
- 間違っている書誌マスタの修正
- 重複の書誌マスタの削除
- 入力機関へデータ移行の依頼

##### (5) 目録サポートチーム会議

2007年5月12日に京都南病院にて開催予定。

### [協議・決定事項]

#### 1. 目録サポートチームの独立

今年度から、目録サポートチームが事務局よ  
り独立して部活動を行うことが承認された。

#### 2. 幹事役割分担(○は部長)

研修部：○中村雅子、神山貴子、高橋育子、田  
中律子、林 伴子、藤原純子

会誌編集部：○増田 徹、井上智奈美、寺澤裕  
子、松尾知香、若杉亜矢

統計調査部：○佐藤道子、林 伴子

目録サポートチーム：○春日井泉江、神山貴子、  
林 伴子、藤原純子

ウェブワーキンググループ：○佐藤道子

事務局：○松井美抄枝

会計：○林 伴子

#### 3. 名簿管理について

##### (1) 事務局への届出

機関情報の修正は事務局に届ける必要がある  
ことを、会員名簿およびKinki Webcatに掲載  
する。Kinki Webcatで変更があった場合は事  
務局に必ず届けてもらう。またホームページに  
届出書をPDFファイルで掲載する。

##### (2) Kinki Webcat と会員名簿との掲載データ

## の相違

Kinki Webcat での機関情報は ILL 便宜上の情報で、会員名簿とは切り離して考える。今後会員名簿から ILL に関する情報は省く。また会員名簿のデータに変更があった場合、Kinki Webcat のデータも変更するよう、目録サポートチームから催促する。または修正する。

### (3) 個人情報保護と現状問題への対応

業務委託先と守秘義務契約を交わすか、プライバシーマークを持っているかを確認する。

会誌中の「図書館員の掲示板」への異動情報の掲載をやめ、チラシとして会誌にはさみ会員に送付する。

ホームページの名簿情報は機関名のみとし、会員住所を削除する。

Kinki Webcat のパスワードを随時変更できるか確認する。

### (4) その他

名簿の管理は従来どおり寺澤氏が担当する。

賛助会員の機関コードを新規作成する。

## 4. 会誌について

### (1) 研修会講師への執筆依頼の流れ

研修会の内容が決まり次第、講師とテーマを編集部長に連絡してもらい、それをもとに執筆依頼の是非を判断。執筆を依頼する場合のみ、研修部よりの講師正式依頼時にその旨申し添えることとする。

### (2) メディカルオンラインへの登録

メディカルオンラインで「病院図書館」をオンライン化することについて承認された。バックナンバー10年分からオンライン化。一文献につき、50円が著作権使用料として協議会に支払われる。

### (3) 別刷りの価格および請求方法

20部を超える場合の別刷りの価格（会誌原稿執筆者負担分）を1部100円とする。請求は郵便振込とする。

### (4) 広告の掲載場所

同じ場所に複数の企業から広告掲載希望が

あった場合、調整は会誌編集部に一任し、各社への請求額を会計に伝える。

### (5) 執筆料金の商品券への変更

当面図書カードを続ける。高額のカードを少数枚お渡しする。

## 5. レンタルサーバ会社の選定

レンタルサーバ会社により料金にばらつきがある。会社の信用やメールアドレスなどのオプションももちろん考慮に入れるべきであるが、なにより運営上の便宜を優先すべきとし、予算を年間10万円程度とした。

## 6. Kinki Webcat について

### (1) ロゴマーク

ホームページ上に掲載した Kinki Webcat のロゴのダウンロードを許可する。ただし著作権は放棄しない。また協議会用ロゴの作成も田中氏に依頼する。同じくダウンロードを可能にし、研究発表の際などにパワーポイントに入れるよう会員に案内する。また今後は便箋や封筒、会誌にロゴを使用する予定。

### (2) 機関情報項目

機関略号を3文字を超えて入らないようにする。また電子メールの箇所には半角英数のみ入力できるようにする。他に、項目によっては変更できないようにしてはどうかという意見も出たが、Kinki Webcat 上での変更意思を阻害することにもなるので、今回は見送られた。

### (3) ILL 書式

目録サポートチームは、幹事会にて出された意見をもとに修正し、次回幹事会に修正書式案を提出する。

## 7. その他

### (1) 研究助成金

現在継続分が4件ある。

### (2) 会長交代のお知らせ

会長交代のお知らせを、雑誌の寄贈先なども含めて送付する。

## 8. 年間行事予定

次の幹事会は7月に藍野大学で行う。